

第7回全国離島交流中学生野球大会が佐渡市で開催されます

本大会は、プロ野球・元ロケットオリオンズ投手の村田兆治さんの提唱によって創設され、平成17年に佐渡で開催された佐渡・杵岐・対馬による離島交流野球大会（1島1市発足記念事業）が前身となっています。その後、参加チーム数の拡大により、平成20年から全国大会（離島甲子園）として位置付けられ、野球を通じた青少年の育成と島同士の交流による離島振興を目的として実施しています。

7回目となる今年は佐渡市において開催され、過去最多の23自治体が参加する予定です。佐渡の中学生チームも参加しますので、市民の皆さまの応援をよろしくお願いします。（佐渡チームの紹介や大会の詳細なスケジュールは市報さど8月号に掲載予定です。）

参加予定市町村 礼文町（北海道）、気仙沼市（宮城県）、大島町、三宅村、八丈町、小笠原村（東京都）、鳥羽市（三重県）、隠岐の島町（島根県）、直島町（香川県）、上島町（愛媛県）、大崎上島町（広島県）、対馬市、杵岐市、新上五島町、五島市（長崎県）、薩摩川内市、西之表市、屋久島町、南種子町、中種子町（鹿児島県）、久米島町、石垣市（沖縄県）、佐渡市（新潟県）

開催日 8月18日(月)～8月22日(金)

開催場所 サンスポーツランド畑野野球場、両津野球場、佐和田野球場、金井野球場

日程（予定）

8月18日(月)	組合せ抽選会、監督会議（会場：アミューズメント佐渡）
8月19日(火)	開会式、大会1回戦・2回戦（会場：4野球場）
8月20日(水)	大会準々決勝・準決勝・交流試合（会場：4野球場）
8月21日(木)	大会決勝、表彰式、閉会式、まさかりドリームス選手による野球教室、キャッチボールイベント（会場：畑野野球場） さよならパーティー（会場：金井コミュニティセンター）
8月22日(金)	移動日

お問い合わせ 第7回全国離島交流中学生野球大会実行委員会事務局
（市役所地域振興課離島交流係内） ☎63-4152 FAX63-5125

第3回佐渡フライングディスク大会が開催されました

障がいのある方がスポーツを通じて交流を深める「佐渡フライングディスク大会」が、5月14日(水)、新穂地区の岩の平園グラウンドで開催されました。市内の障がい福祉施設や障がい者団体などから多くの方が参加し、アキュラシー競技とディスタンス競技を行い大変盛り上がりしました。

大会は新潟県障害者スポーツ協会などの主催で、伝統文化と環境福祉の専門学校学生の皆さんや一般のボランティアの方から、審判補助や会場設営などの運営にご協力をいただきました。

新潟佐渡障害者フライングディスク協会では、今後も障がいのある方がスポーツに親しむ機会を増やしていきますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

お問い合わせ 新潟佐渡障害者フライングディスク協会 ☎22-3880 FAX22-3881
〒952-0108 佐渡市上新穂1256番地 岩の平園内

■フライングディスクとは

樹脂製の円盤を10回投げて円形の標的の内側を通過した枚数を競う「アキュラシー」と、円盤を3回投げて最も遠くに飛んだ距離を競う「ディスタンス」の2種目があり、安全性が高く、容易に楽しむことができる競技です。

「アキュラシー」は、標的までの距離が5mの「ディスリートファイブ」と標的までの距離が7mの「ディスリートセブン」があり、障がいの程度にかかわらず、すべての方が同じ条件で競い合う競技です。

ディスタンスは、立位（立って投げる）と座位（車椅子などに座って投げる）に分かれて競技を行います。

